

2020年6月26日

公益財団法人 全国修学旅行研究協会 様
関東地区公立中学校修学旅行委員会 様
東海三県中学校修学旅行委員会 様
近畿地区公立中学校修学旅行委員会 様

北海道旅客鉄道株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
東海旅客鉄道株式会社
西日本旅客鉄道株式会社
四国旅客鉄道株式会社
九州旅客鉄道株式会社

「新型コロナウイルス感染症」感染拡大防止を目的とした
修学旅行団体輸送時における特段の配慮について（回答）

平素はJR各線をご乗車いただきまして、誠にありがとうございます。また日頃より列車ご利用に際し、多大なご協力をいただき、重ねて御礼申し上げます。

さて過日貴協会および各委員会さまよりいただいた、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に関しまして、主に修学旅行団体輸送でご利用いただく新幹線車内につきましては、厚生労働省公表の「新型コロナウイルス感染症」における感染リスクの高い「三密」の回避対策として、車内においては、空調装置や換気装置の設置等により短時間で車内の空気を入れ替える措置をとっており、車内のトイレのドアノブや座席の肘掛等のお客様の手の触れやすい箇所の定期的な消毒、車掌の巡回時の消毒等を実施しております。駅においては、駅社員・乗務員にはマスクの着用、手洗いの励行を行い、新幹線全駅には、消毒液を設置させていただくなどの対策を講じております。

また、体調の優れないお客様は、ご乗車をご遠慮いただくことは勿論のこと、ご利用の全てのお客様に、ご乗車の際のマスクの着用、座席を回転して対面でのご利用を控えていただくと共に、車内での会話については控え目にしていただくなどのお願いをしております。さらにデッキをご利用の際には、周りのお客様へご配慮いただくとともに、車内放送や乗務員の車内巡回時等にお願ひさせていただきます。

主に修学旅行団体輸送でご利用いただく新幹線及び駅においては、これらの対策を講じ新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めておりますので、ご安心してご利用いただければと考えております。具体的な対策につきましては別紙や各社ホームページをご覧ください。

このほか、輸送面につきましても、ご利用状況に応じて臨時列車を設定するなど、限りある輸送力の中での混雑対策を行っておりますが、今年度は、修学旅行を当初春夏に実施を予定されていた学校様が秋以降に変更されていることもあり、秋以降は多くのご利用が見込まれておりますので、ご要望にお応えすることは難しい状況でございます。

また、団体集合場所につきましては、駅構内の限られたスペースの中で一般のお客さまとの接触を避けて待機できる場所としてスペースを確保するため、現状の団体待合所をご提供させていただいております。加えて、ご利用のお客さまにも乗車時には入出場票等をご活用いただいたり、団体待合所での集合から入場までの時間を短縮したりなど、駅構内での密集状態の縮小に向けてご協力をいただくことで、相互に感染防止に向けて取り組めればと考えております。

なにとぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

以上